



ISAP 2021

International Forum for Sustainable Asia and the Pacific

IGES
Institute for Global
Environmental Strategies

Scene setting はじめに

生物多様性と森林領域

ジョイント・プログラムディレクター

山ノ下 麻木乃

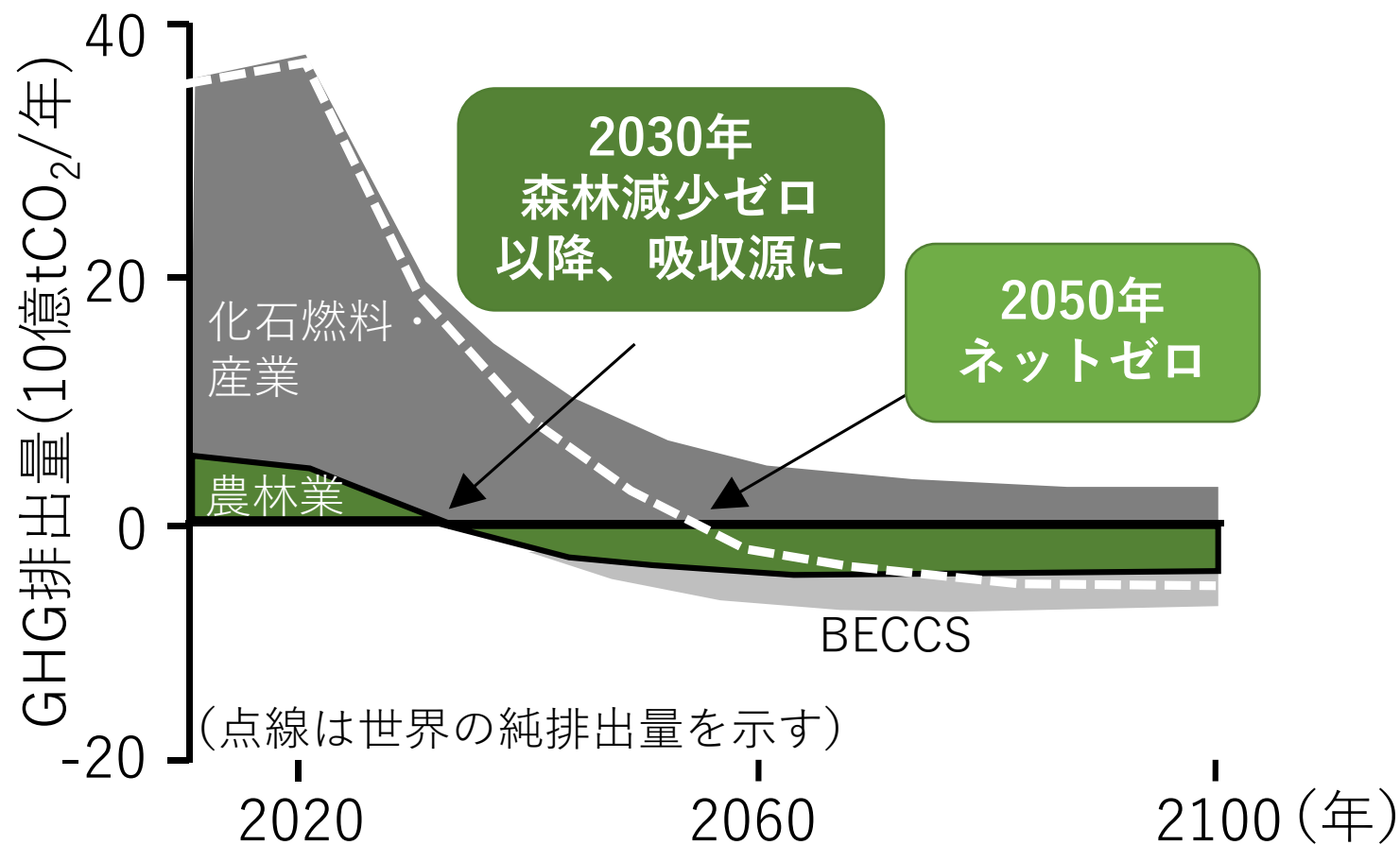
COP 26で発信されたシグナル：

森林と土地利用に関するグラスゴー首脳宣言

改めて共有された「気候変動における森林の重要性」に関する国際的な認識：

- 「**2030年までに森林減少と土地劣化を食い止め逆転させる**」ために、共同で取り組む
 - 持続可能な土地利用と開発
 - 持続可能な商品の生産と消費
 - **森林破壊と土地劣化を促進しない貿易（サプライチェーンと森林破壊）**
 - 先住民や地域コミュニティの権利、農村部の生活とレジリエンスの向上
 - 持続可能な農業
 - グローバル・フォレスト・ファイナンス・プレッジ（ドナー国120億\$）他、民間を含む森林への資金提供の誓約（計200億\$超）
- **森林に関するニューヨーク宣言**

なぜ「2030年までに森林減少を止める」？

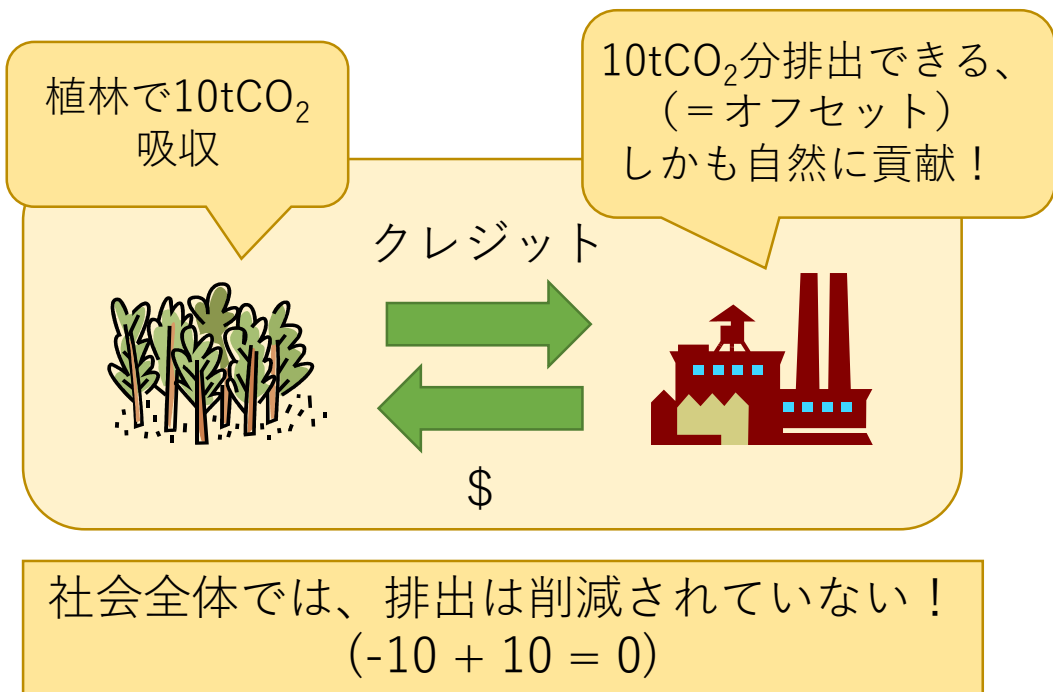


1.5°C目標達成のためのGHG排出経路
IPCC (2021)を参考に模式図化

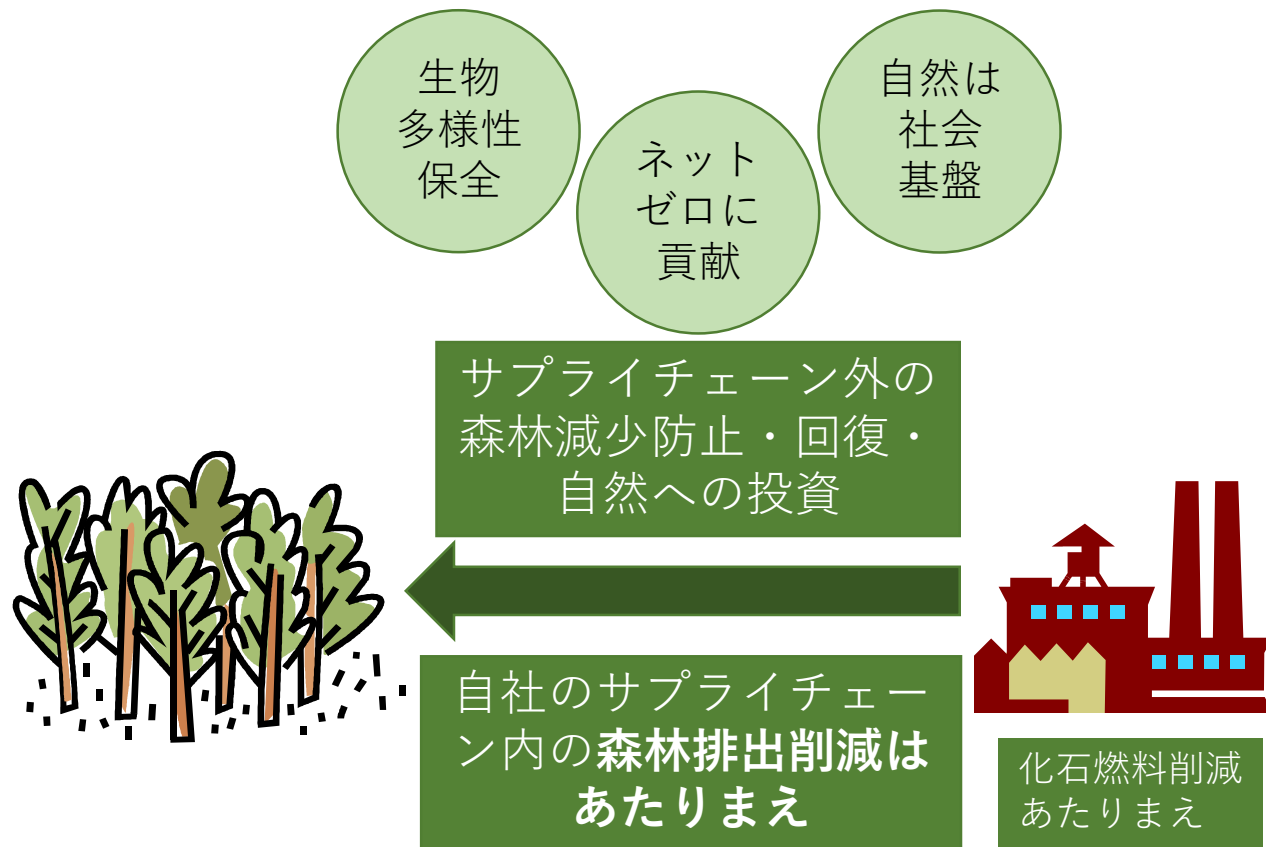
- 1.5°C目標達成のためのマイルストーン
 - 2050年までに化石燃料を大幅削減しても、森林が吸収源になっていなければ、ネットゼロには届かない
- 現在も森林は深刻なレベルで減少中
 - 2020年に失われた熱帯林から排出されたGHGは、日本の年間総排出量の2倍以上
- 森林減少ストップと回復（植林含め）は、両方、即刻、着手する必要がある
 - 森林の成長には時間がかかる。2030年から植林開始では間に合わない

企業意識の国際的な変化： オフセットからネットゼロ

これまでのカーボンオフセットでは・・・



- 世界全体のネットゼロ達成に貢献
- これまでの自然にプレッシャーを与える経済のあり方を変革するネイチャーポジティブへ



IGES生物多様性と森林領域では、森林に関する情報発信を行っています。

「もっと知りたい世界の森林最前線」
<https://note.com/iges/m/m77a6296ea332>

ご清聴ありがとうございました。
Thank you very much for your attention.